

Press Release

報道関係者各位

2026 年 9 月 17 日

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society

Japan PBSS 創薬エコシステムシリーズ Vol.2 イベント開催報告 創薬スタートアップの資金調達と IPO 後の成長戦略をテーマに開催、参加者満足度スコア 4.48

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society (Japan PBSS) は、2026 年 8 月 22 日 (土)、日本橋ライフサイエンスハブにて、創薬エコシステムシリーズ Vol.2「Bench to Bell, and Beyond -創薬スタートアップの資金調達：起業から上場、そしてその先の成長戦略-」を開催しました。本イベントはハイブリッド形式で開催され、現地には約 100 名、オンラインでは 85 名に参加いただき、国内外の創薬・投資・事業開発領域の関係者が活発な議論を交わしました。

【参加者アンケート結果】

イベントへの参加満足度は 5 段階評価で平均 4.48 を記録し、回答者の 64%が「非常に満足」、25%が「おおむね満足」と回答いただきました。

参加方法は現地参加が 84%、オンライン参加が 16%となり、会場での参加を中心に多様な関係者が集まりました。参加者はベンチャー・スタートアップ企業が 35%、ベンチャーキャピタル・コンサルティング企業が 22%、研究開発もしくは製造受託関連が 16%、医薬品メーカーが 14%など、創薬エコシステムを構成する幅広い層から参加がありました。

参加者からは、「非常に参考になる話を多く聞くことができた」「投資環境や調達の実態について理解を深められた」「貴重な経験をされてきた方の生の声を聞くことができ、大変勉強になった」などの声が寄せられ、創薬スタートアップの資金調達と成長戦略に対する高い関心がうかがえました。

今後取り上げてほしいテーマとして、AI 創薬、資金調達、医薬品業界の動向、アカデミア発スタートアップ、CDMO/CRO の活用、政策課題、モダリティ、海外市場やボストンでのイベントなど、多岐にわたる意見が寄せられました。Japan PBSS は、今後も産学官・投資家・スタートアップ・製薬企業をつなぐ知識交流の場を提供し、日本の創薬エコシステムの発展に貢献してまいります。

次回の、PBSS 創薬エコシステムシリーズ Vol.3 は 2027 年 2 月 20 日 (土) の開催予定です。

Bench to Bedside through M&A (仮)

参加登録はこちら <https://www.pbss.org/eventDetails/1104>



Japan PBSS について

Japan PBSS は、製薬・バイオサイエンス分野の専門家コミュニティとして、研究開発、薬事、データサイエンス、ビジネス開発など多様な領域の知識交流を推進しています。ウェビナーや勉強会を通じ、国内外の最新知見を共有し、産業発展に寄与することを目的としています。

公式 HP: <https://www.pbss.org/chapter/Japan>

公式 note : https://note.com/japan_pbss

公式 SNS : [LinkedIn](#)

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society

PR & Advocacy : info.japan@pbss.org

担当 : 黒坂、池田、杉田